

学生支援の方針

本学は、理念・目的の実現に向けた人材養成及び教育研究を行うため、学生支援の方針を次のとおり定める。

(修学支援)

1. 学生一人ひとりの目標の実現に向けて、正課、正課外に関わらず支援を行う。
2. 学生の出席や単位修得状況を把握し、修学支援が必要である学生の把握に努め、教職員が一体的に適切な修学指導を行うなど、具体的に対応する。
3. 学生の生活環境や経済状況に応じて、授業料の減免、大学独自の奨学金、学外の奨学金等を通じた支援を行い、学生が安心して修学できるように対応する。

(生活支援)

1. 学生の多様な能力を培うため、課外活動を推奨するとともに、学生生活の充実のための適切な支援を展開する。
2. 学生の健全な心身を維持増進するため、指導・相談体制を整備し、それぞれの生活環境に配慮した支援を実施する。
3. 全ての学生の人権を保障し、ハラスメント防止など、共に学ぶことができる環境の整備に努める。

(進路支援)

1. 「キャリア教育」と「進路・就職支援」を2つの軸として、学生一人ひとりが将来の目的意識を明確に持ち、自ら主体的に進路を選択できるようにキャリア支援を行う。
2. 「キャリア教育」では、社会で必要となる基礎的・汎用的能力の育成と、職業観・勤労観の早期醸成を目的として、1年次から正課教育及び正課外教育を通じて、全学的な連携のもと実施する。
3. 「進路・就職支援」では、学生の多様な進路に対応し、その学生の特徴や希望に合わせた支援を目的に、正課教育だけではなく、就職活動に必要な知識と能力を身に付けることができるガイダンスや様々な支援行事を通して適時かつ体系的に実施する。

障がい学生支援に対しては、インクルージョン支援の方針に基づき、適切な支援を行う。

インクルージョン支援に関する方針

<https://www.kyusan-u.ac.jp/campus/life/disability-support/>